## 平成 18年度 伊丹市行政評価 ~事務事業評価編~

※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けが ■ あり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。

事務事業コード	132	302	※本記載内	H19年度以降に事 対容は、評価表作品	乗用炉が予定されて 成時点(H18年8月)	. いる事業。 ) のものであり、その後	後の状況変化など	により、公表	寺点において	実施時期や事業費	等が変更にな	いている場合が	あります。
事務事業名	健康フェア事業					健康福祉	·課						
事業内容	体育の日に、スポーツセンター体育館で食生活改善相談、身体や歯の健康相談、薬と健康についての相談、介護相談、医療相談、救急救命指導のほか、健康度測定、ストレッチや歌と体操にまつわるイベントを実施						事業開始(予 平成元年 事業終了(予	丰度					
	-1.5		視点 支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現								度はやな	高く、効率	性
この事業の 上位施策	これから5 年間のまた	<b>美日</b> との幅のない程度									を点検しる。	た上で継続	9
	づくりプラン	施	施策 市民の健康づくり推進										
事業の目的	⇒ 「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18~取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。						22年度)に計画	画的に 上記評価結果は、事務事業の活動状況などに関する 評価に同一施策内での各事務事業の相対的な評価等 を加味して総合的に評価したものです。					
	健康に対する正しい知識の普及および市民の健康に対する自覚と認識を高め、市民						予算費		(款) 衛生				
	の健康づくりに寄与することを目的に、より多くの市民に参加してもらうことを成 果とする					(複数の費目) 場合は、主な費	き目を表示	(項) 保健衛生費 (事項) 老人保健事業費					
							しています。) (目) 保健指導費						
			रार =	サイフ /c dc /2カ 4	beir \				चर	#10左 <b>左</b> /3	· 在 \		
			平月	或17年度(決∮ │					平	成18年度(予		百内記	
			平月		財源内訳	528千円	-		<b>平</b> .		財源	原内訳	520壬円
	事業費		<b>平</b> 原 1,516千円	国·県補助	財源内訳	528千円	事業費		<b>平</b> . 1,783千円	国・県補助	財源	原内訳	520千円
	事業費			国·県補助	財源内訳 金等 債	528千円  -	_	1		国・県補助	財源 助金等 債	原内訳	520千円 - -
車業妻笙の探賞				国-県補助	財源内訳 金等 債	528千円 - - - 988千円	事業費	1		国・県補助市	財 助金等 <b>債</b> 用料等)	原内訳	520千円 - - 1,263千円
事業費等の概算		0		国・県補助 市 その他(使用 一般財源(市 ⇒年間を通じてい より算出してい	<b>財源内訳</b>  金等  債   科等   7税等   この事業に投入されます。算式で表すと	― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ―	事業費			国・県補印 市 その他(使 一般財源( ⇒年間を通じて より算出してし	財物金等債用料等)市税等)	<b>東内訳</b> 投入される人的 で表すと次の様 業の仕事量÷記	- 1,263千円 資源を概算に になります。
事業費等の概算			1,516千円	国・県補助市 その他(使用 一般財源(市 ⇒年間を通じてい より算出してい =担当課職員数	財源内訳  金等  債   科等   7税等   この事業に投入されます。算式で表すと 数×(当該事業の仕事	988千円 988千円 いる人的資源を概算に いなります。	事業費	0.5	1,783千円	国・県補印 市 その他(使 一般財源( →年間を通じて より算出してい =担当課職員	財 助金等 債 用料等) 市税等) ここの事業に式 数×(当該事	投入される人的で表すと次の様	- 1,263千円 資源を概算に になります。 果の全仕事量)
事業費等の概算	投入人員		1,516千円	国・県補助市 その他(使用 一般財源(市 →年間を通じてい より算出してい =担当課職員数 →年間1人あたり	財源内訳  金等  債   科等   元税等   この事業に投入されます。算式で表すと数×(当該事業の仕ず)	988千円 988千円 いる人的資源を概算に 次の様になります。 事量÷課の全仕事量)	事業費 投入人員	0.5	1,783千円 64人	国・県補印 市 その他(使 一般財源( →年間を通じて より算出してい =担当課職員 →年間1人あた たものです。	財 助金等 債 用料等) 市税等) ここの事業に式 数×(当該事	投入される人的! で表すと次の様 業の仕事量÷ #	- 1,263千円 資源を概算に になります。 果の全仕事量)
	投入人員	1,7	1,516千円	国・県補助市 その他(使用 一般財源(市 ⇒年間を通じてい =担当課職員数 ⇒年間1人あたり たものです。	財源内訳  金等  債   科等   元税等   この事業に投入されます。算式で表すと数×(当該事業の仕ず)	988千円 988千円 いる人的資源を概算に 次の様になります。 事量÷課の全仕事量)	事業費 投入人員 人件費	0.5	1,783千円 64人 6千円	国・県補印 市 その他(使 一般財源( →年間を通じて より算出してい =担当課職員 →年間1人あた たものです。	財活 助金等 債 用料等) 市税等) (この事業に、 は、ます。算式 数×(当該事 の平均人件	投入される人的 で表すと次の様 業の仕事量÷設 費に投入人員を	- 1,263千円 資源を概算に になります。 果の全仕事量)
事業費等の概算 活動指標	投入人員人件費経費合計	1,7	1,516千円 .20人 13千円	国・県補助市 その他(使用 一般財源(市 ⇒年間を通じていまり算出していまり第出していままのです。	財源内訳  金等  債   科等   元税等   この事業に投入されます。算式で表すと数×(当該事業の仕ず)	988千円 988千円 いる人的資源を概算に 次の様になります。 事量÷課の全仕事量)	事業費 投入人員 人件費	0.5	1,783千円 64人 6千円	国・県補印 市 その他(使 一般財源( →年間を通じて -担当課職員 →年間1人あたたものです。 6,40	財流 動金等 債 用料等) 市税等) この事業に、います。算ま式 数×(当該事 この平均人件引	投入される人的で表すと次の様業の仕事量÷計 費に投入人員を	- 1,263千円 資源を概算に になります。 果の全仕事量) かけて積算し